

令和5年度学校自己評価システムシート (県立上尾南高等学校)

目指す学校像	自分らしく未来に生きる力を育てる 一人一人が輝く学校
--------	----------------------------

重点目標	1 授業や探究的な学びを通じて、生徒一人一人に確かな学力を身につけさせる 2 キャリア探究活動を通して、生徒の個性や可能性を伸ばし、主体的な進路実現を支援する 3 生徒一人一人が役割や居場所を実感できる機会を提供し、達成感や充実感を自信と誇りにつなげる 4 教職員が責任と誇りをもち、保護者、地域と共に学校の魅力化を進める
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価						
年 度 目 標				年 度 評 価 (月 日 現 在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度
1	(現状) ・数学・英語では習熟度別授業の成果が見られた。国語を向上させることが課題。基礎力診断テストの結果を振り返り指導に活かし、継続していく。 ・授業公開や研究授業を実施し、授業改善に役立てることができた。次年度は、ICTを活用した授業を実施し、授業改善に役立てる。 (課題) ・自発的な学習をする生徒が少ないため、自発的な学習習慣を身に付けさせるしくみを整えることが課題である。	○学習習慣の定着と自己学習力の向上	①朝活と家庭学習を前提とした授業を展開し、学習習慣を定着させる。 ②キャリアパスポートを活用し、自らの学習状況を把握させる。 ③外部テストの実施と結果を活用し、生徒の学習意欲を高め、学力を向上させる。	①学校評価アンケート「予習・復習をしている。」50%以上。 ②キャリアパスポートへの記録(通年)と学期毎に振り返りを実施。 ③外部テストの結果を昨年よりも向上させ、経年変化を分析。		
		○ICTの活用による組織的な学習支援体制の充実	①ICTを活用した授業を展開し、教員の指導力を向上させる。 ②研究授業や授業観察を行い、教員の指導力向上に努め、生徒の学習意欲を高める。	①学校評価アンケート「ICTを活用した授業を行っている。」80%以上。 ②学校評価アンケート「授業満足度」80%以上。		
2	(現状) ・生徒一人一人の適切な進路実現を図るため、計画的・組織的な進路指導を継続して行ってきた。大学入試改革の対策として、小論文指導・面接指導を重点的に実施し、大学・短大の現役進学者数が増加した。 (課題) ・一般選抜までの受験を見据えた対策を、充実させる必要がある。	○生徒一人一人の進路希望の実現に向けた計画的・組織的な進路指導の継続	①計画的な進路指導を実施し、生徒の進路を実現させる。 ②大学入試改革の対策を行い、進学希望者へ学力向上講座を実施する。 ③多様な受験形態に応じた柔軟な進路指導・面接指導を実施する。 ④就職希望者に対して、企業研究・面接指導を実施する。	①進路未決定者数を0に近づける。 ②毎学期中・長期休業中の学力向上講座の実施。大学短大の現役進学者数の増加(R4 99人) ③学校評価アンケート「進路指導に満足している。」90%以上。 ④就職内定率100%。		
3	(現状) ・全職員の共通理解のもと生徒指導を実施し、落ち着いた環境を整えている。 ・中高連携・部活動体験をさらに増やし、HP等でのさらなる情報発信を行っていくことを検討する。 (課題) ・全職員で生徒指導を継続して実施し、規律を徹底し、しっかりとした学校生活を送れるよう指導する。 ・部活動に加入している生徒が、学校行事等で活躍できる場を増やしていくことが課題である。	○きめ細かく丁寧な生徒指導の実践による基本的な生活習慣の確立	①生徒会による挨拶運動の実施により、挨拶の励行。 ②毎学期に整容指導の実施により、整容指導の徹底。 ③校外交通安全立哨指導を年7日実施、自転車安全運転講習会を実施し、交通安全の徹底。	①学校評価アンケート「挨拶がきちんとできている。」90%以上。 ②学校評価アンケート「服装や頭髪について規則を守っている。」90%以上。 ③学校評価アンケート「自転車のマナーを守り、交通安全を守っている。」100%。		
		○生徒の主体的な活動の支援による部活動の活性化	①部活動体験会・部活動見学会を実施し、加入率を向上させる。 ②部活動を通じた中高連携「フレンドシップ in あげなん」を実施し帰属意識の高揚。	①部活動の加入率80%以上を目指す。 ②参加部活動10以上、参加中学生800人以上。		
4	(現状) ・学校説明会を計画どおり実施し、参加者数は前年比+275名であった。HPにて情報発信を行うことができた。次年度も学校説明会・HP等で継続して情報発信を行う。 (課題) ・上尾市立南中学校・中新井自治会・上尾南分校と交流し、地域連携することができた。地域に貢献するため、継続して実施していく。	○家庭や地域等への積極的な情報発信と連携・協力の推進	①学校説明会を通じて、魅力ある情報発信を行う。 ②HPによる学校の情報発信を積極的に行う。 ③地域に貢献するため、他校種との交流や地域のボランティア活動に積極的に参加する。	①学校説明会参加者数の延べ1400名以上。(R4 1399名) ②HPトップページの更新回数を年間60回以上、HPのアクセス数月平均10,000回以上。 ③上尾市内中学校との授業交流を実施、上尾特別支援学校と上尾南分校との交流を実施、地域のボランティア活動に参加。		

学 校 関 係 者 評 価	
開催実施日	令和 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	